

海岸域遊歩道整備（その1）工事

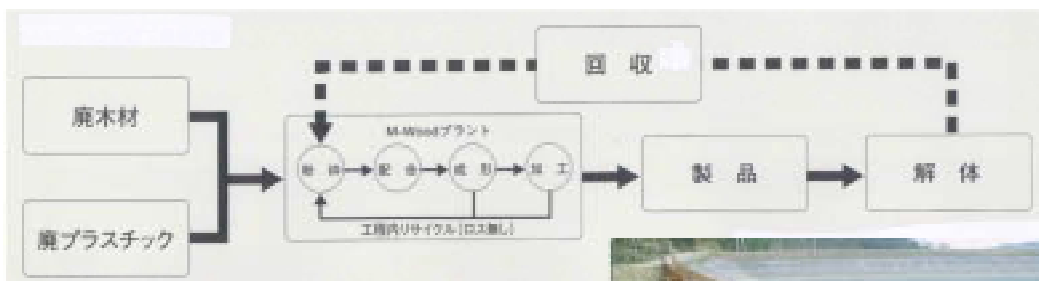
【施策の概要】

海洋博公園の海岸域に海浜生態観察路として遊歩道を計画しました。当初、遊歩道については海岸域の自然環境に調和する材料として木材による計画をしました。使用材料について再調査を行った結果、伐採されたあとの枝条等のかつては野焼きされていた廃材と廃プラスチックを混合して製造する再生木材が見つかり、単価も安価となるためこの材料を使用することでコスト縮減を図った。

【施策のポイント】

本材料は、廃材の使用で製造されるものであり、通常ボードウォーク等を施工する際は森林の伐採等が必要となるが本材料ではそれが不要。又、廃棄処分していたものの再利用でもある。一度使用した製品も不用となった場合は再利用できる。本材料は、不用材料の利用から製品の再生利用が繰り返し続けられる資源循環型の材料であり、かつ、木材よりも安価である製品である。

【施策の実施状況・イメージ図】



資源については、上のイメージ図のように製造されて使用し、製品は繰り返し使用される。



参考図